



The gazette of the International University of Health and Welfare

第2号

発行：学校法人国際医療福祉大学

編集：広報委員会 TEL 0287-24-3000 内線7111



愛の献血（本文記事2ページ） 撮影／教務課 平野幸宏

= 目次 =

ページ	ページ
スケジュール ······ ······ 2	国際交流委員会 ······ ······ 3
大学説明会 ······ ······ 2	学生委員会 ······ ······ 3
元 WHO H.S. ディロン氏講演 2	広報委員会 ······ ······ 3
出来事 ······ ······ 2	図書委員会報告 ······ ······ 4
理事長の日程から ······ ······ 2	図書館受入図書 ······ ······ 4
学長の日程から ······ ······ 2	報告 ······ ······ 4
大学来訪者 ······ ······ 2	ライオンズクラブと交流会 ··· 4
献血協力 ······ ······ 2	栃木県留学生交流推進委員会 · 4
講演会 ······ ······ 2	在宅障害者のニーズ調査事業 · 4
お知らせ ······ ······ 3	国際シンポジウム ······ ······ 4
放送大学との単位互換 ······ 3	学科・センターだより ······ 4
学生災害傷害保険 ······ ······ 3	教員紹介 ······ ······ 5
平成8年度入試日程 ······ ······ 3	事務局職員紹介 ······ ······ 6
委員会報告 ······ ······ 3	サークル紹介 ······ ······ 6
教務委員会 ······ ······ 3	編集後記 ······ ······ 6



777に空を飛ぼう (Balloon Club I.U.H.W.
学生代表 岡野朋子)、撮影／学生室 佐藤祐介

スケジュール

[国際医療福祉大学説明会]

平成8年度受験生および父兄、並びに高等学校の教員を対象に、大学説明会を実施します。日時は、7月29日(土)・8月2日(水)・8月26日(土)の3日間で、11:00~16:00です。内容は、総合ガイダンス、個別相談、体験入学等です。皆さんも母校にPRして下さい。

H.S.ディロン氏講演

WHOで活躍され、現在はインド厚生省で顧問を務めておられるH.S.ディロン氏が、8月23日、来学し講演を行うことになりました。

時間は午後6時半から、場所は本学E101教室で行う予定です。テーマは「健康教育の新しい流れ～ヘルスプロモーションのニーズの中で～」(仮題)。

本学の学生はもとより、健康教育に関心のある皆さんの参加を呼びかけています。夏休みも真ん中の行事ですが、暑さで緩んだ頭のネジを、締め直してはいかが?

出来事

理事長の日程から

去る6月8日(木)から10日(土)まで、東京・虎ノ門にある国立教育会館で日本理学療法士学会が開催され、30周年記念ということで全国各地から多数の関係者が参加されました。

特別企画の一つ「理学療法士に望む」と題されたシンポジウムの中では、シンポジストの一人として理事長が講演され、大学開学の御礼と四年制大学関係者の立場から大学教育の必要性、日本と海外における教育の現状、協会への提言などを語られました。

学長の日程から

*平成7年6月28日(水)

日本医師会医療政策会議出席

*平成7年7月3日(月)

厚生省精神科医師会出席

*平成7年7月4日(火)

大田原市役所において、地域保健福祉連絡協議会出席

*平成7年7月6日(木)

らい予防見直し検討会出席

放送大学調印式出席

大学來訪者

*平成7年6月9日(金)

富士銀行 専務取締役 神尾知弘氏

赤坂支店長 井上皓介氏

*平成7年6月22日(木)

東レ 社長室長 森川正信氏

NEC 常務理事 松尾良久氏

*平成7年6月26日(月)

西原育英文化事業団事務局長 西原彰一氏

*平成7年6月27日(火)

佛教大学 社会学部長 中村永司氏

愛にあふれる? 国際医療福祉大学

- “愛の献血”に117人が協力-

本学で初めての献血車による“愛の献血”が7月7日、管理棟駐車場で開かれ、学生117名が協力しました。

午前10時に受け付けが始まると、受け付けや献血車の前は、いつも列ができる盛況ぶり。献血不適格者の数も思いのほか少なく「さすがに心と体のきたえ方が違う」と、担当者も舌を巻いていました。

本学では今後も逐一、献血を実施していく考えです。その日に向けて、心と体、きたえておいて下さいね。

講演会の開催



去る6月30日金曜日午後6時よりE棟101教室において、厚生省大臣官房審議官・和田勝氏を講師にお招きした講演会が開催されました。同氏は現在高齢者介護対策本部の事務局長を勤められ、介護保険問題や高齢者福祉政策で中心的な役割を果たしておられる方であり、講演会も「これから介護問題について」という演題のもとに進められました。会場には学外の医療・福祉関係者等を含め100人を越える聴講者が来場され、講演後も熱心な質問が寄せられる等、盛況のうちに閉会となりました。



お知らせ

【放送大学との単位互換】

7月6日(木)千葉市幕張の放送大学において、本学と放送大学の単位互換協定調印式が行なわれました。当日は本学の大谷学長と放送大学の小尾学長が協定書に署名し、協定書を交換しました。放送大学が単位互換協定を締結するのは本学が全国で85校目ですが、栃木県内では本学が初めてとなります。

今期の放送大学の科目登録(履修届)は案内済ですが、来年以降も年2回(1月と7月)科目登録を行いますので、希望者は手続きを行って下さい。内容、手続き等については教務課に問い合わせて下さい。

学内でのみがに、全員が保障の対象です。

一学生教育研究災害傷害保険について

本学では、学内で発生した治療日数4日以上の者が対象となる「学生教育研究災害傷害保険」に、全学生が一括加入しています。

実験中にやけどをした、サークル活動中に骨折したといった事故のほか、休み時間に階段から落ちるなど個人的な事情のけがや、学外における課外活動中の事故も保険金支払いの対象となります。

詳しいパンフレットを学生室窓口に置いています。特にサークルの代表者の皆さん。制度を熟知して、万が一に備えましょう。

平成8年度入試日程が決まりました。

募集人	学部	学科	募集人員	推薦入試	特別選抜	一般入試	
						前期日程	後期日程
保健学部	看護学科	100名	20名	10名	55名	15名	
	理学療法学科	80名	16名	8名	44名	12名	
	作業療法学科	80名	16名	8名	44名	12名	
	言語聴覚障害学科	80名	16名	8名	44名	12名	
	放射線・情報科学科	100名	20名	10名	55名	15名	

*上記の特別選抜入試の募集人員は社会人を対象としたもので、留学生・帰国子女の募集定員は別途若干名となります。

入学試験日程	試験区分		願書受付期間	試験日	合格発表	入学手続期間	
	推薦入試 (大田原会場)	特別選抜入試 (大田原会場)				平成7年11月20日(月) ～平成7年11月24日(金) [消印有効]	平成7年12月15日(金) ～平成7年12月21日(木) [消印有効]
一般入試 前期日程	<A日程> 仙台会場 東京会場	平成8年1月12日(金) ～平成8年1月25日(木) [消印有効]	平成8年2月3日(土)	平成8年2月12日(月) 午前11時	平成8年2月12日(月) ～平成8年2月15日(木) [消印有効]	平成8年2月12日(月) ～平成8年2月15日(木) [消印有効]	平成8年2月12日(月) ～平成8年2月15日(木) [消印有効]
	大田原会場 <B日程> 名古屋会場 福岡会場						
後期日程	大田原会場	平成8年2月23日(金) ～平成8年3月8日(金) [消印有効]	平成8年3月18日(月)	平成8年3月23日(土) 午前11時	平成8年3月25日(月) ～平成8年3月28日(木) [消印有効]		

委員会報告

教務委員会

1) 前期科目の既修得単位の認定結果である

心理学(27名)、法学(25名)をはじめ、20数科目の認定が終了した。認定には、無条件認定の他には、面接、口頭試問、レポート提出が行われた。

2) 来年度の授業時間帯

現在の時間帯(5コマ)に前後1コマづつ追加し、合計7コマになる。理由は地域の人にも講義等が受けられるように配慮したことなどである。

3) 大学進学説明会が7月29日、8月2日、26日に実施

説明会の他に学内の見学、体験入学を検討

4) 次年度の時間割を作成予定

国際交流委員会

① 6月14日 栃木県国際交流協会機関誌の取材に対応
(学生:王、提 教員:田中)

② 6月20日 栃木県地域留学生交流推進協議会に出席
(学長代理: 笹沼、酒井)

③ 6月28日-29日 文部省主催留学生交流研究協議会
(岩手・盛岡)に参加(田中、富岡)

④ 7月4日 「国際交流の夕べ」反省会、(学生の協

力委員、田中)

⑤ 7月6日 第2回委員会開催

学生委員会

委員会開催日: 6月8日、6月30日

審議内容: 奨学金の推薦、クラス代表との意見交換会について、カウンセリングについて、保健室の充実について、与一祭りの参加について、夏季休暇中の取り組みについて、健康診断実施について、学生生活の手引きの改訂準備

奨学金受給者: 44名

学生活動団体申請数: 31

与一祭りに本学の参加決定。

教職員、学生の参加を待っています。

8月6日(日)、7日(月)

広報委員会

「I U H W」

今後の発行予定と編集者: 3号(10月20日、寺沼・窪川)、4号(11月20日、福田・谷口)、5号(12月20日、星名・窪川)、6号(1月20日、窪川・谷口)、7号(2月20日、谷口・窪川)

大学間連記事掲示板と「I U H W」投稿用ポスト設置を推進する。

試験期間中の図書館開館延長について

7月10日(月)から7月26日(木)まで、学期末試験中の開館時間を閉館19時から20時に延長いたします。

大谷学長の著書について

大谷学長の著書については館内に別置展示しております。

図書館受入図書

6月13日以降受入順寄贈

島村美枝子様 生理学 1993

作業療法学科様 日常生活活動 1992

橋本迪生様 集英社版 世界の文学全38巻 1978~1979

寺田眞廣様 Essentials of Maternity Nursing 1994

その他

大野節夫様 日本語ジャーナル 1990~1994 その他

丸山仁司様 日本生理学雑誌 56巻~57巻1993~1995

都築正和様 ケンベル 日本史上、下 昭和48年

報 告

ライオンズクラブと情報交換・交流会

社会奉仕団体の大田原ライオンズクラブ（大賀成治会長）メンバーと、本学関係者との情報交換・交流会が6月16日夜、大田原市内で開かれました。

同クラブは市内の有識者、企業経営者らで構成されており、特に献血の推進に尽力しています。この日は同クラブからアクティビティ委員長の松村宣夫氏ら7名、本学からは広報委員長の伊藤元信先生などが出席。席上、8月に実施する献血への協力依頼のほか、今後の交流推進が確認されました。なお献血会は、8月4日午前10時から午後4時まで、いせやで開かれます。

栃木県地域留学生交流推進協議会

去る6月20日、「ブラザインくろかみ」において、栃木県地域留学生交流推進協議会の定期総会が開催されました。この協議会は県内すべての大学・短大およびいくつかの公私の機関が参加し、県内留学生の便宜をはかり留学生に関する様々な問題を協議する目的で活動しています。

20日は、本学から言語聴覚学科長の笹沼先生（学長代理）と教務課酒井が出席し、本学および「東京入国管理局宇都宮出張所」が新たな会員としての承認を受けました。また、文部省学術国際局より留学生に関する諸問題についての報告のあと、各大学から留学生に関する諸問題についての報告等がなされ有意義な情報交換の場となりました。

在宅障害者のニーズ調査事業研究会発足

本誌先号でご報告した「大田原市在宅ケアシステム構築のための支援事業」を推進するための「大田原市

在宅ケアシステム研究会」が、7月4日に発足し、第1回の会合が市役所で開かれました。会の発足に先立ち、大学側を代表して大谷学長が挨拶し、「大学の総力を挙げてこの事業に取り組むこと」を強調した。

研究会委員（敬称略）：○梶田俊行（大田原保健所長）、○磯利次（那須郡市医師会大田原支部長）、○長井宏（那須福祉事務所長）、高柳慎八郎（県身障センター所長）、山田昇（県健康と生きがいの森整備室室長補佐）、高瀬博紹（市民生部長）、岸田勇（市保健課長）、小黒哲夫（市福祉課長）、大内武（社協事務局長）、荒井蝶子、丸山仁司、笹沼澄子、杉原素子、野原功全、伊藤元信、○会長、○副会長。



「挨拶する 大谷学長」

国際シンポジウム

「21世紀に向けての大学入試」

去る7月6・7日に東京で、国際シンポジウム「21世紀に向けての大学入試」が行われ、世界10ヶ国（韓国、台湾、タイ、トルコ、イスラエル、オーストラリア、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ）の入試関係者が国別報告やパネル討論をした。全体の参加者は第1日目約150名、2日目約100名であり、大学からは、伊藤先生と事務局若松が参加した。東アジアの国々では日本と同じように、大学入試が社会的な問題を引き起している現状が報告され、これから大学入試の在り方が問われた。

（教務課 若松）



学科・センターだより

看護学科の学生は今!!

「基礎看護技術論」の授業が始まって早や3ヶ月。実習室では、血圧測定、ベットメーキング、便器の用法と進んで今、全身清拭の実習中である。学生同士が患者と看護者になる。初めて他者から清拭される患者役の学生は、緊張で身を固くする。看護者役の学生は、いかにして快適な清拭ができるか創意工夫しながら、共に真剣そのものである。清拭後「とても気持ちの良いのですね！」との感想あり。看護とは何か？援助とは何か？を問いかながら、こうして少しずつナースに近づいていく。この未来のナース達に乾杯！

放射線・情報科学科

本学科の構成は、学生129名、（男子95名、女子34名）、教官6名（本年度常勤）となっています。少ない教官ですが多数の学生を迎える頑張っています。実験も基礎物理、基礎化学、放射線写真学など重視して行っています。5月11日（木）に本学科主催の公開講演会を行いました。第34回日本ME学会大会の招待講演者、Prof. Dr. W. Irnich (Giessen Univ. Germany)をお迎えして「ドイツとヨーロッパにおける医用工学（ME）の現状」について英語でお話していただきました。本学科学生は勿論、大谷学長はじめ、他学科の学生、教官も多数出席され盛況でした。

いよいよ夏休み！

大学生として最初の夏休みをどう過ごそうか？先輩のS.T達の働きぶりを実際に見てみたい、言語障害についてもっといろいろなことが知りたい、等々多くの希望が寄せられ、次のような夏休みの課題となりました。

（1）帰省先の病院や施設の中から希望するものを自分で選んで訪問する。（その時の手続きやマナーについてのマニュアルを現在作成中。）

（2）言語聴覚障害関係の図書（図書館にあるものを参考にする）の中から各自が最も興味あるものを選んで内容を要約し、自分の意見を述べる。

では元気で有意義な夏休みを！（言語聴覚障害学科）

理学療法学科

・定期試験やや不安！

6月2日に身体運動学の小テストが施行された。

平均59.2点 最高96点 最低16点

あまりの出来の良さに？丸山教授悩むる・・・

・キャンプ大会のお知らせ

7月28,29日 黒羽スプリングスにてキャンプ予定。

・言語療法学科、PT準備室見学に訪れる！

作〇療〇学科の荻〇先生&谷〇先生に不評を浴びた。

PT室であったが、言語の先生方には絶賛？された。

・7月24日は窪川助手の誕生日 贈り物はA-303へ

作業療法学科

・はじめての臨床実習へ向けて

一期生はなにをしても“はじめて”がつく。作業療法学科では9月18日から22日の5日間、はじめての臨床実習（基礎実習 1単位）が実施される。臨床実習は特に栃木県・福島県内の病院、施設の協力を得ておらず、後輩を育成しようという諸先輩方の好意を各自十分理解し、実習施設では学生・教員ともに責任ある行動を心がけたい。

・実習衣の怪

臨床実習へ向けて実習衣を選定中。その選定は若い教員のセンスに委ねられており、「女性用は色はピン

クで丸襟にチューリップ袖、キュロットスカート」の怪情報が流れている。果たしてその結果は、実習にて…吃驚

語学教育センター

・英語科で購入した教材用のLDやヴィデオを、授業外でも見たいという学生の要望に応えて、今回、英語のレーザーディスクの一部を図書館に移管し、図書館内の大きな画面で見られるようにしました。TVセットは6台あり、ヘッドセットをつけて使用できます。授業の合間や、放課後に楽しんでください。

・WHO出版の「New Horizons in Health」を夏休みの宿題用に印刷しました。残部少々ありますので希望者はセンター溝口までどうぞ。

教員紹介

今回は、第1号で御紹介できなかった医学教育センターからお二人登場していただきます。

①所属・職位 ②生年 ③出身校 ④専門分野 ⑤直前の勤務先 ⑥主要著書もしくは論文 ⑦本学における担当科目 ⑧趣味

Kevin Dobbs (ケヴィン ダブス)



①語学教育センター・助教授、②1957年、③Arizona State University、④Literature and Writing、⑤東海大学、青山学院大学、⑥Hymn Jewels, by the Destiny Clan、⑦英語 (Integrated English, Communication Strategies)、⑧創作 (主に詩作)

都築正和 (つづき まさかず)



①放射線・情報科学科・教授、②1932年、③東京大学医学部医学科、④外科学、手術医学、救急医学、医用工学（ME）、⑤東京大学教授、医学部付属病院手術部長、⑥新外科学大系、救急外科（分担）、中山書店、1989、⑦医用機器論、医用福祉機器論、基礎物理学実験、救急医学など ⑧写真、スキーなど

藤沢しげ子 (ふじさわ しげこ)



①理学療法学科・講師、②昭和〇〇年1月16日、③国立療養所東京病院付属リハビリテーション学院、④general、⑤慶應義塾大学病院リハビリテーション科、⑥急性心筋梗塞症の理学療法、⑦機能能力診断学実習、物理療法学、物理療法実習、運動系理学療法学、神経系理学療法学Ⅲ、神経系理学療法学実習、基礎実習、臨床実習I、II、総合臨床実習I、II、卒業研究、⑧特になし

樋口京子（ひぐち きょうこ）



①看護学科・助手、②?年2月9日、③大阪市立大学医学部附属看護専門学校、④基礎看護学・慢性疾患患者の看護、⑤東邦大学医療短期大学、⑥初回臨床実習におけるコミュニケーション・カンファレンス等に関する検討、⑦基礎看護技術論演習基礎看護実習、⑧魔境の里・山辺の道散策、自転車で風を感じながら通っています。坂道で出会ったらファイトと声をかけて下さい。

廣田栄子（ひろた えいこ）



①言語聴覚障害学科・教授、②1951年、③立教大学、④言語病理学、聴覚医学、⑤帝京大学耳鼻咽喉科、⑥聴覚障害児の早期教育（福村出版、共著）、⑦言語聴覚障害学概論、聴覚障害診断学と同演習、聴覚障害と同演習、研究・実習指導、⑧障害児理解についての討論、スキー、バレエ

野首和人（のくび かずと）



①医学教育センター・教授、②1940年、③東京教育大学、④解剖学（发声器の構造と機能分化）、⑤東邦大学医学部解剖学講座、⑥Funktionelle Anatomie des Kehlkopfknorpels von Eutheria、東邦医会誌 23: 25-39, 1976、⑦解剖学、生物学、⑧油絵、ポウリング

橋本廸生（はしもと みちお）



①医学教育センター・教授、②1947年、③東京大学大学院医学系研究科（保健学博士）、④専門分野でいうと保健管理学。現在の研究テーマは、「医療の質の評価」、「Case Mix Study」、「保健医療福祉の計画」など。どうも最近は国などに体よく使われているテーマが多く、もっと役に立たないアカデミックな研究に興味がある。昔から「身体論」をやりたいと思っていて、秘めたるアイデアだけはあるのだけど。時間が欲しい。リニアカーでも可、⑤東京大学、⑥保健医療計画ハンドブック、第一法規、⑦公衆衛生学、⑧月並みだけど人並みにゴルフ。熱気球に関心あり。士幌の空にうかんでみたい。最近、環境音楽のCDや環境フォトCDに興味がむいています。トシかなあ。

事務局職員紹介

(教務課)

教務課では学生の学籍管理、履修管理、証明書発行、奨学金の相談、入試事務を行っています。係ごとの担当者を紹介しますので、相談ごとがありましたら遠慮なく、各担当者に相談して下さい。

(①氏名 ②出身県 ③趣味)

教務課：①藤田邦夫 ②栃木県西那須野町 ③卓球

教務係：①平野幸宏 ②栃木県大田原市 ③カラオケ
①川野 研 ②東京都多摩市 ③テニス
①黒澤美佐子 ②栃木県大田原市 ③読書

学生室：①佐藤祐介 ②栃木県大田原市 ③ドライブ

学科事務室：①相馬康子 ②栃木県那須町 ③ドライブ

入試事務室：①谷田部裕 ②栃木県大田原市③基

①酒井三千三 ②栃木県黒磯市 ③園芸

①若松美恵子 ②神奈川県藤沢市③ピアノ



教務課

前列左より
川野、黒澤、
相馬(康)、国井、
若松
後列左より
酒井、谷田部、
藤田、佐藤(祐)、
平野
以上10名

「よろしくお願いしま～す！」

サークル紹介

<メビウスってなーに?>

手話サークルMöbius
(メビウス)では、講師に塩原千恵子先生をお迎えして活動しています。

대부분が初心者でしたが、わかりやすい指導のもとで簡単な会話ができるようになりました。少しずつ、手話の奥深さと手話で会話する楽しさがわかりかけてきましたところです。学科の都合で毎回全員が参加するのは難しいのですが、その点はやる気でカバーしています。今後の予定として、手話を通じて聴覚障害の方々と交流を深めたいと思っています。(代表:言語聴覚障害学科 鬼越美帆)



=編集後記=

「I U H W」第2号をお届けします。期末テストが終るといよいよ夏休み。学生のみなさんはいろいろな計画をたてていることでしょう。大学外での生活体験がこれから的人生の糧となりますように、絶えず自らにも、他者にも問い合わせ、耳を澄まして眞実の答を聴きとってください。この大学に連なる学生、教職員、理事会メンバー、レストラン棟の方たち、校内清掃にたずさわる方たち、みなさん一人一人がお元気に夏を過ごされますように祈ります。

秋の再会を楽しみに。
Good luck! (宮尾 洋子)

